

金沢動物園のコアラ「バニラ」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたコアラ「バニラ」が死亡しましたので、お知らせします。

1 死亡したコアラについて

- (1) 名 前 バニラ
- (2) 性 別 メス
- (3) 年 齢 6 才
(平成 23 年 3 月 26 日生まれ)
- (4) 死亡日時 平成 29 年 4 月 29 日 (土)
8 時半死亡確認
- (5) 死 因 リンパ腫



コアラ「バニラ」

2 死亡の経緯

バニラは、平成 23 年 3 月 26 日に母親「テル」と父親「ライタ」との間に当園で誕生しました。現在展示中の「ユイ」(メス)と同じスペースで飼育しており、2 頭仲良く過ごしていました。

平成 29 年 3 月 23 日にリンパ腫を確認し、4 月 9 日 (日) から展示を中止しバックヤードで療養中でしたが、4 月 29 日 (土) 午前 8 時半に死亡を確認しました。

※リンパ腫について

リンパ腫は、リンパ系細胞の腫瘍で、リンパ球の異常増殖が認められる。

近年の研究で、コアラのリンパ腫では、レトロウイルスというウイルスが発症に関連していると考えられている。野生個体においても、ほとんどのコアラがウイルスを保有しており、病気などで免疫力が低下したときに発症する。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子 Tel.045-783-9400

【参考資料】

1 コアラについて

和名	コアラ
学名	<i>Phascolarctos cinereus</i>
英名	Koala
分類	双前歯目（有袋目）コアラ科
分布	オーストラリア大陸東部（クィーンズランド州南東部からニューサウスウェールズ州東部、ビクトリア州から南オーストラリア州南東部に分布）。標高 600m以下のユーカリ林に生息。
生態	食性は特異的で、数十種類のユーカリに限られる。繁殖期を除き、樹上で単独生活をする。
形態	当園のコアラは、分布域が北方系のもの。小型で、体長 65cm、体重約 7 kg。体毛は灰色から灰白色。（分布域の南部のものは大型で、体長は約 80cm、体重約 15 kgにもなる。）あご・胸・四肢の内側は白色、鼻鏡（びきょう：鼻先の毛のない部分）は大きくて裸出する。メスには、後方に開放する育児嚢（いくじのう：お腹にある袋）がある。
野生での状況	40～50 万頭とされているが詳細は不明。保護団体によっては数万頭という報告もあるが、数十万頭の存在は確実とされる。
国内飼育頭数	8 園館 42 頭（内訳 メス 23 頭、オス 17 頭、不明 2 頭） （平成 28 年 12 月末時点）
国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト	絶滅危惧種（VU）：絶滅の危機が増大している種
当園の飼育頭数	2 頭（メス 1 頭・オス 1 頭、平成 29 年 4 月 30 日現在）

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日） 5 月は無休
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場 1 番でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100